

# 平成25年度予算見積調書

課室名：保健体育課  
 担当名：健康教育担当  
 内線：6964

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B68	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業		一般会計	教育費	保健体育費	学校保健連絡調整費	登下校安全対策推進費	
事業期間	平成17年度～平成28年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第1項第9号		戦略項目			
					分野施策	010401 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1 事業概要			5 事業説明					
不審者被害など、登下校中を含む学校の管理下における事件や事故が大きな問題となっている。そこで、学校単独ではなく家庭や地域の関係機関・団体と連携しながら、地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備する必要がある。そのため、地域の防犯の専門家等をスクールガード・リーダーとして各小学校区に配置し、巡回指導等をしていただくことで、犯罪を未然に防止し、安全で安心な学校の確立に寄与する。 (1) スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導と評価等の実施 1,726千円			(1) 事業内容 ア スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導と評価等の実施(4月～3月) 1,726千円 (ア) スクールガード・リーダー用防犯用品(2,250円×710人) 1,678千円 (イ) 研修会会場費 48千円 (2) 事業計画 ア スクールガード・リーダーの委嘱(さいたま市を除く各小学校1名、計710人) イ 防犯用品の支給 ウ 研修会の実施 (3) 事業効果 不審者被害報告件数 平成19年度 37件 → 平成23年度 10件 (73%減) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 この事業は、市町村との共同事業であり、市町村はスクールガード・リーダーの人選及び養成講習を行い、県はその委嘱と防犯用品の支給している。なお、スクールガード・リーダーにはボランティアで取り組んでいただいている。 (5) その他 防犯用品の積算単価の見直しによる減額					
2 事業主体及び負担区分 (国1/3・県2/3)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
			国庫支出金					
決定額	1,726	575					1,151	△458
前年額	2,184	728					1,456	